

あさか訪問通信

H30.4月号

訪問診療で行う 虫歯治療とは？



外来と訪問の違いって？

Q

虫歯が出来ていると言われたけれど、歯科の治療は時間も回数もかかると聞いたことがあるぞ？
高齢のわしには大変そうで不安じゃ～。

A

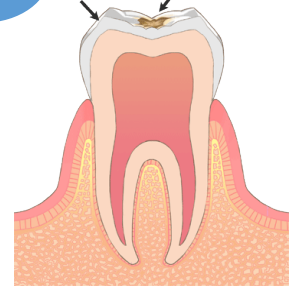
外来と訪問では、治療の考え方が少し変わります。
私たちが訪問している患者様方は、何らかの**基礎疾患**をお持ちの場合が多いです。基本的には**過度な治療はせず、お身体の状態を主治医（医科）やご家族と、相談しながら治療を進めていきます。**



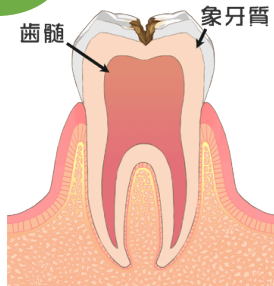
治療する虫歯？しない虫歯？

実は高齢者の虫歯の中には「慢性カリエス」と言って、何年経っても進行しない（しづらい）虫歯があるのです。その為、「虫歯があります」と言われても、慢性カリエスと判断された場合には、歯を削らずに経過観察をする場合があります。虫歯＝治療ではないということですね。

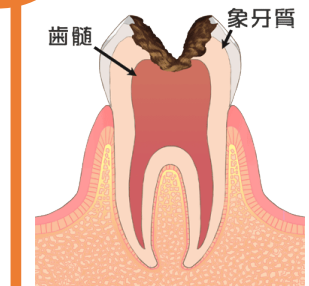
C1 エナメル質 虫歯



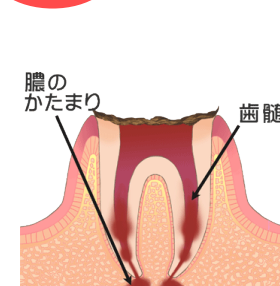
C2



C3



C4



治療が必要になってくるのは「**現在痛みがある虫歯**」と「**今後痛みが出てくる可能性が高い虫歯**」です。虫歯には段階があり、「**C3以降の（歯髄まで達した）虫歯**」は痛みを伴います。ここまで進行してしまうと、神経を取ったり、根っこの治療をする必要があり、治療に回数がかかってきます。



虫歯を予防・進行させないためには？

口腔ケアで清潔を保つ

私たちが訪問して真っ先に行うことは「**口腔ケア**」です。虫歯は、歯磨きがしっかり出来ていれば予防することが出来ますが、年齢を重ねるとだんだんとご自身での歯磨きが難しくなってきます。出来るところはご自身で頑張って頂き、難しいところは私たちが定期的にお伺いしてサポートします。



フッ素塗布で歯を強くする

歯科で扱っている**フッ素**は、市販の歯磨き粉などに入っているフッ素に比べて、何倍も**濃度が高い**ことを知っていますか？フッ素には歯を強くしてくれる効果があり、**3ヶ月に1度塗布**することが理想です。



訪問診療では「**しっかりお食事が摂れる**」ことが第一優先です。治療は必要最低限に抑え、代わりに予防をしっかり行い、**治療が必要ない口腔内を維持**出来るようにすることを目標としています。



※「**歯科診療報酬改定**」に伴い、平成30年4月より患者様の一部負担金に変更となっております。

スタッフの近況

院内旅行!!
今年は、那須へ行ってきました♪
写真は、那須サファリパークにて!!



医療法人 寛友会
浅賀歯科医院

浅賀・敬デンタルクリニック